



2019年12月号 No.55

発行所

NPO法人 おいなんよ

長野県飯田市桜町 1-9-1

Tel 0265 (23) 1803

Fax 0265 (48) 5803

oinanyo-15@bz04.plala.or.jp

【URL】 <http://oinanyo.net/>

今年もラン伴参加！！

日本中横断しているラン伴



桜町通りでは応援で参加！！

今年は利用者さんと一緒に走りました。

小多運営推進委員会議 防災訓練 9/24 (火)・10/2 (水)



さくらまちと松島の消火訓練



三日市場の消火訓練



いよいよ、見ていた利用者さんと職員と一緒に消火訓練！！

飯田女子短講師 9/26 (木) 10/24 (金) 「持ち上げない介護」

太和田先生の指導の下、目からうろこの介護方法でした。

会場は「まつお」と「三日市場」でお願いしました。

現場で生かしてゆけます、楽しく研修できました。

スライディングシート・スライディングボード

を使い、腰に負担がなく介護者の

私たちは、らくらく介護できそう。

でも、職員の体が柔軟で

ないとけません。



《下條村》「特養と小多サービス等をよく知る研修会」12/7

出席者が行政、南信州広域連合会、各事業所ケアマネージャー、管理者相談員等でしたが、やはり行政の方の参加が少なく残念でした。特養が変わってきたこと、小規模多機能型居宅介護を知ってもらうため来年はもっと上手に発表できるようにあれやこれや考えています。段取り八分の世界で頑張りま〜す。



令和元年の 伊賀良文化祭

私たちが参加
させて戴きま
した。



私たちが力を入れている“小規模多機能型居宅介護”についてですが、少しずつ分かって下さる方が増えて来ています。今までの介護保険制度では考えられない介護方法なので理解し難いと思います。私たちが知り合った方と出来るなら最期までお付き合いさせて頂きたいとの願いから出発しています。今「おいなんよ」の組織全体から様々な知恵を出し合い、地域に合った共生を更に発展させいと気持ちを新たにしています。通所介護+小規模多機能+ α 、その α のかたちを作って行く新年度が待っています。

9月の台風被害から立ち直れていない北信の状況を聞きます。自分が若くて時間があって体力があればボランティアに行きたい。しかし現実は無理です。そこで「おいなんよ」職員に声を掛け、せめてもと募金をさせて頂きました。一日でも早い復旧をお祈りします。2020年、どんな天変地異が起こるかわかりませんが、柔軟に対応して皆で生き抜く力をつくりたいと希望しています。宜しくお願いします。

理事長 佐藤 敏子

手洗いうがいで風邪予防！！

室内温度 18℃～20℃
室内湿度 40%～60%



編集後記 今年はスウェーデンの高校生グレッタさんが環境問題を国連でも訴えた。日本の高校生も黙ってはいない、環境問題を日本中の高等学校に呼びかけ運動が始まりつつある。こうした動きが“ぶれない”ことを願わずにいられない。“ぶれない”と言えば、香港の中国相手に屈することなく6か月戦っている姿勢である。香港の力は凄い本物。いけないのは、世界の国々が黙って要ることだ。(い)